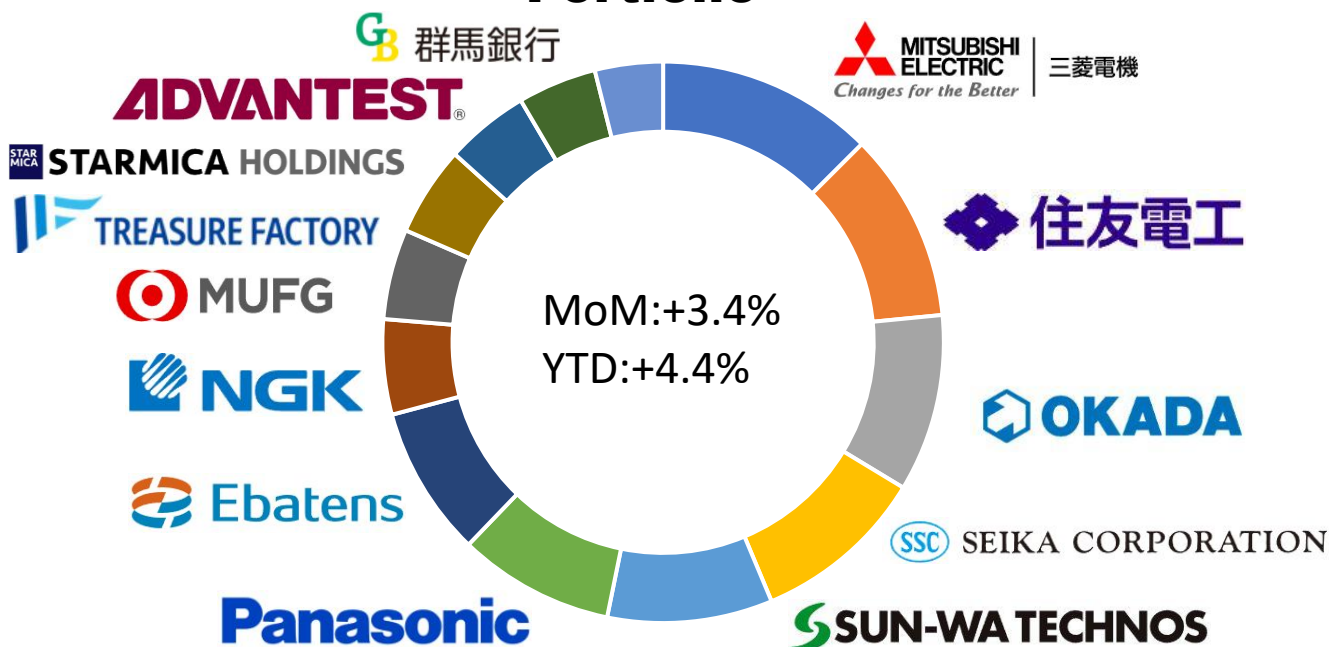




Portfolio



運用指標

組入銘柄数	配当利回り	キャッシュ比率	設定来分配金	設定来運用成績
13	2.3%	1.1%	0円	2097.16%

※株主優待目的保有除く

※成長ないから分配なし

運用コメント(1/2)

3月の中東危機で一度リセットされて、そこまで劣後はほとんどなかったものの、そこからのほぼ2か月で一気において行かれてしまいました。こんなに極端になるとは。とほほ。

CPUの復権でAIサーバーがもっと電力消費するということで、住友電工に入れ替えてしまったイビデンを悔やみつつ、決算通過した村田が割高感なくよかったのでGW明けに買ったのにこれをちょっとした下げにビビってすぐ売却してしまう。あちゃー。

弱いダイダンやオカダの一部、割高感がひどかった味の素を売却してキオクシア、サンワテクノスを買ひ。川崎重工は同じくバリュエーションでIHIに入れ替えたものの弱くて切り。ダイダンと九州電力を売り切ってスターマイカとNGKを買ひ。パナソニックと三菱電機を追加。アドバンテストと、ソフトバンクグループを信用で買っています。

これでも相当AIサーバー方面に寄せているのに特定の銘柄を持ってないと全体相場に大きく劣後してしまうのは本当にしんどい。

折り込むのはめっちゃ早いけどどんだけ煽られてもそこから伸び続けたり、素直に悪いものはずっと戻らなかったりそういうのがずっと続くというか、極端というか。バリュエーションはどうであれ欲しいものは欲しい、いらぬものはいらぬが徹底されてる感じ。

生き残るのは強い者ではなく変化に対応できる者。わかってるんだけどなぁ